目黒区災害廃棄物処理計画素案について

1 計画策定の背景

平成23年の東日本大震災をはじめ、平成26年7月の広島土砂災害や平成28年の熊本地震など、各地で地震災害や台風による風水害等が多発する中、国は、都道府県及び区市町村における災害廃棄物処理計画の作成に資することを目的に、災害時における廃棄物処理を適正かつ迅速に行うために必要となる基本的事項をまとめた「災害廃棄物対策指針」を平成30年3月に改定した。この改定では、都道府県・区市町村に対し災害廃棄物の処理計画を策定することが求められている。

ついては、この指針に基づき、目黒区において自然災害が発生した場合の災害廃棄物を迅速かつ適切に処理するため、目黒区災害廃棄物処理計画（以下「計画」という。）を策定することとし、計画素案を取りまとめた。

2 計画素案

(1) 計画の位置づけ

今後発生が予想される大規模地震、風水害、その他自然災害により生ずる区の災害廃棄物等の処理体制を確立し、迅速かつ適切な処理に資する計画とし、災害によるがれきや、避難所から排出される生活ごみ、し尿などの処理について、タイムラインに沿ったものとする。また、清掃一部事務組合や東京都などとの連携、区内業界団体の役割などを明らかにする。更に、平常時における区民への広報などについても示すものとする。

(2) 計画内容

- ア 目黒区災害廃棄物処理計画素案 資料2-2のとおり
- イ 目黒区災害廃棄物処理計画素案概要版 資料2-3のとおり

(3) 関連計画等との整合

以下の関連計画等との整合を図っている。

- ・目黒区地域防災計画、目黒区一般廃棄物処理基本計画
- ・災害廃棄物対策指針、災害関係業務事務処理マニュアル（環境省）
- ・東京都災害廃棄物処理計画
- ・特別区災害廃棄物処理対策ガイドライン など

(4) 計画の見直し

国が定める法令や指針、都の関連計画、区の関連計画などを見直しに伴い、適宜、計画の見直しを行う。

3 今後の予定

令和3年	10月13日	計画素案	都市環境委員会報告
	10月中旬	計画素案	パブリックコメント
	～11月中旬		
令和4年	1月	計画案	危機管理会議付議・決定
		計画案	廃棄物減量等推進審議会報告
	2月	計画案	都市環境委員会報告
	3月	計画策定	

以 上